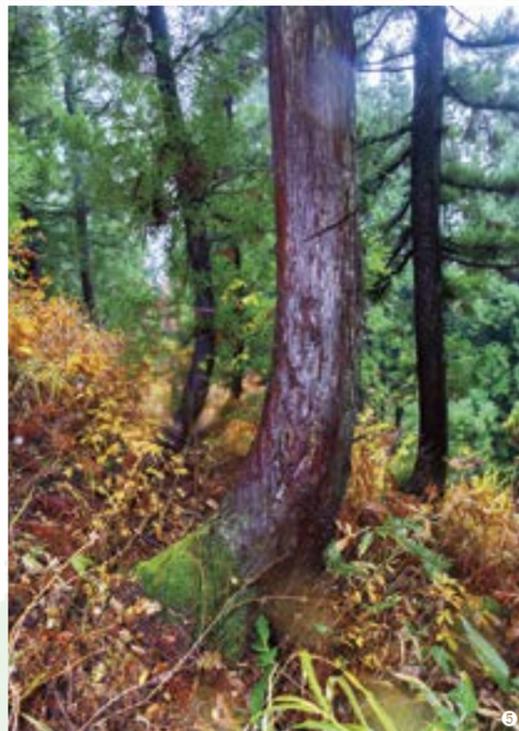




①②倒した木の枝払いと玉切りを行う市井晴也さんは林業経験24年目。「炭焼きと農業をやりたい」と神奈川から新潟に来た。合併して魚沼森林組合ができるまでは旧守門村森林組合で炭焼きをやっていた ③斜面での根曲がり木の手入れや伐採作業はとても難しい。通常、根曲がり部分は伐採のときに切り捨てられるが、実はこの部分が一番強度がある



④作業の打ち合わせをしている市井晴也さんと森林整備係長の高橋孝生さん。高橋さんは森林施業プランナーの資格を持つ ⑤このエリアの木は雪の重みで幹の根元が歪曲している「根曲がり」の木が多い。曲がった部分は強度と独自の風合いがある個性的な素材として、昔は職人に好まれ梁などに使用されていた

緑の担い手を目指そう! にいがた山しごと情報誌

Niigata Forestry Magazine

林業事業体レポート 01

魚沼市 森林組合



魚沼市



今こそ、追い風に乗って林業を再興

魚沼市は森林面積が土地の8割を占め、古くから伐採木を活用した炭焼きが盛んに行われてきた。魚沼市森林組合は平成17年に2つの森林組合が合併して誕生。全国有数の豪雪地帯で冬期間の現場作業は困難になるため、森林技術員は通年雇用2名を除き期間雇用で働いている。業務は利用間伐がメインだが、木を植えないと森林は育たない。そ

こで職員が森林施業プランナーの資格を取得するとともに県や市と森林所有者に森林経営計画の提案や説明を行い、循環型林業に取り組んでいる。「ここ数年、うちの間伐生産量は少しずつ増え傾向にある。平成31年4月から施行された森林環境譲与税も今後、林業が好転するチャンスになると思う。この動きを追い風にして、持続的な森林整備に活か

していきたい」と平井正尚組合長。魚沼市では林業従事者の高齢化と減少傾向も問題となっており、市は5年前から高校生以上を対象にした「魚沼！森林塾」や「魚沼！白炭塾」を参加費無料で開催。県内外から注目を集めている。組合では「魚沼！森林塾」のチェーンソー講習の講師に職員を派遣し、地域の林業を盛り上げるイベントを支えている。

この目撃した現場は魚沼市大白川。雨が降る中、森林作業員の市井晴也さんが慎重にチェーンソーで伐倒作業を行っていた

緑の担い手

～大自然の中で、
プロ意識を持って働く人たち～

林業をやっているのは
自分の中で大事な生き方



市井晴也さん 年齢:52歳
林業経験:24年



一次産業に興味があり1ターンの神奈川県から来ました。農林業は国の根幹だと思っているので林業の現場で生きてみたかった。今、農林業の果たす役割がもっと認識されるべきだと思います。自分も効率良く、良い材を出すために懸命に励んでいます。農林業に携わる若い人が増えてほしいので移住促進の活動もしています。2月に関連する本を出版予定です。

一次産業に興味があり1ターンの神奈川県から来ました。農林業は国の根幹だと思っているので林業の現場で生きてみたかった。今、農林業の果たす役割がもっと認識されるべきだと思います。自分も効率良く、良い材を出すために懸命に励んでいます。農林業に携わる若い人が増えてほしいので移住促進の活動もしています。2月に関連する本を出版予定です。

東京出身ですが父親の実家が長岡市川口にあり、孫ターンで移住してきました。前職は畳や襖を作る仕事で50年以上残るものを作っていたので、それ以上に長く、残るものに関わっていきたくと林業を選びました。森林を育てるには時間がかかります。林業はすぐに結果が出るものではなく、長期的な視野をもって向き合えるところが良いと思っています。



覚張真樹さん 年齢:36歳
林業経験:5年

長い時間をかけて
山と向き合っていく

事業体 Data

魚沼市
森林組合



住所/魚沼市細野208-1 電話/025-797-2142
設立/平成17年 出資金/5,471万円
従業員数/39人(森林作業員11人)
勤務時間/8:00~17:00
主な勤務地/魚沼市
主な従事業務内容/森林整備、山菜加工

事業主 コメント

魚沼市森林組合
代表理事組合長

平井正尚さん

時代とともに林業は変わりました。木材価格が上がらない中、利益を出す方法を考えないとけません。豪雪地帯の魚沼では根曲がりの木が多く、残念ながら住宅用の木材資材に出せる木が少ない。高く売れる良い木を育てるために森林整備を提案しています。うちは季節雇用が多いですが冬場の仕事が増えれば通年雇用の人数を増やすことができると思います。



①「魚沼!森林塾」でのチェーンソー実技講習の様子。真剣な表情で見つめる参加者たち。体験しているのは女性の参加者 ②チェーンソーの使い方(キックバック)を説明する森林組合の覚張真樹さんと山本祐介さん(右)。「林業を知るきっかけとして楽しんでもらいたい」と山本さんは言う ③④玉切りの見本を見せる覚張真樹さん。「大事な商品を傷めないように伐ってください」。美しい切り口に注目! ⑤「自己流でチェーンソーを使っていたので勉強になります」と参加者 ⑥魚沼市農林整備課の佐藤陽二さんと鈴木佳孝さん。「魚沼!木工塾」も開催しています。林業に携わる人が増えてくれるとありがたいですね